

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金



2020年10月30日
商工中金

新型コロナウイルス感染症の再流行に備え、地域の医療機関支援に取り組む 東北医療福祉事業協同組合様を金融面からサポート

商工中金は、地方公共団体や関係機関等と連携しながら、災害復旧や地域経済の改善に貢献する中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（八戸支店）は、本日、東北医療福祉事業協同組合様（本社：青森県八戸市、代表理事：田中 信幸様）に対し、新型コロナウイルス感染症の流行拡大等に備え、医療法人など組合構成員が感染症対策に必要な資金枠 20 億円を開設しました。

同組合が属するSGグループは、同組合と組合構成員および関連法人で構成され、東北を中心とした5県（青森県、岩手県、宮城県、福島県、新潟県）に約200の事業所と従事者約4,800名を有する、医療・介護・教育事業を展開するグループです。同組合は金融事業や資材等の共同購入、求人活動支援等の事業を展開し、地域医療の発展に貢献しています。

今回、同組合は、グループ内の医療法人や社会福祉法人等が、コロナ禍における地域の医療体制維持を担うには、専門人材の確保や新たな設備投資など、一時的に発生する大きな資金負担が課題と認識。今後も懸念される感染症の再流行に備え、安定的かつスピーディな資金調達方法を模索していました。

商工中金は、現地の実態や事業環境等の分析を中心に綿密な事業性評価を実施し、SGグループの取組みが、医療と介護を一体で提供するだけでなく、医療人材の育成を通じ、地域医療に不可欠なものであると考え、同組合に対し資金の出し入れが自由なコミットメントラインの開設を提案。同組合から組合員へ貸付を行う融資スキームをサポートするとともに、緊急時に機動的な資金供給を可能としました。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまの「SDGs（持続可能な開発目標）」に貢献する取り組みを積極的にサポートしてまいります。



【東北医療福祉事業協同組合様の概要】

所在地	青森県八戸市大字河原木字八太郎山 10-81
代表者	田中 信幸様
出資金	8,800 万円
組合員数	14 法人（2020年10日現在）
設立	1997年4月
業種	共同購買・金融事業

【SGグループ メディカルコート八戸西病院における感染防護例】